

薬 第 8 5 4 号
令和 5 年 1 月 5 日

埼玉県薬事団体連合会
会長 鶴田 康則 様

埼玉県保健医療部薬務課長 岡地 哲也
(公印省略)

彩の国「新しい生活様式」安心宣言の見直しについて（通知）

薬事行政の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

標記について、令和 4 年 1 2 月 2 7 日付け産労政第 9 8 7 - 4 号で産業労働部長から別添（写）のとおり通知がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴会会員等への周知をよろしくお願いいたします。

なお、当該宣言に関して御不明な点等ございましたら、下記担当にお問い合わせくださるようお願いいたします。

記

問い合わせ先

産業労働部経済対策担当

電 話 0 4 8 - 8 3 0 - 3 7 6 3

メール a3710-16@pref.saitama.lg.jp

担 当：総務・温泉・薬事相談担当

電 話：0 4 8 - 8 3 0 - 3 6 2 4

メール：a3620-01@pref.saitama.lg.jp

彩の国「新しい生活様式」安心宣言

私たちは、以下のすべてを遵守することを宣言する

1. 「三つの密」を徹底的に回避します

<密閉>

- ・ 施設の換気（機械換気による常時換気又は窓開け換気（可能な範囲で2方向））

※いずれの場合も、

必要な換気量目安：1人当たり換気量 30 m³/時

二酸化炭素濃度目安：おおむね 1,000ppm 以下

<密集>

- ・ 感染防止のための入場者の整理（入場制限や屋外で一定の間隔を保持した状態での待機）
- ・ 受付やレジ、更衣室、喫煙所での混雑の回避、必要な場合には屋外での待機

<密接>

- ・ 適切なマスクの正しい着用と場面に応じた適切な着脱（従業員及び入場者に対する周知）

※病気や障害等でマスク着用が困難な場合には、個別の事情を鑑み、差別等が生じないように十分配慮するとともに適切な感染対策を講じる

- ・ 人と人との社会的距離（1m以上できるだけ2mを目安）の確保

2. 感染防止のための対策を行います

- ・ 発熱又はその他の感冒様症状を呈している者の入場制限
- ・ 発熱又はその他の感冒様症状を呈している従業員等は即時の自宅待機
- ・ 他人と共用する物品や手が頻回に触れる箇所の最小限化
- ・ 複数の人の手が触れる場所の消毒
- ・ 手や口が触れるようなもの（コップ、箸など）の洗浄消毒、あるいは使い捨て製品の利用
- ・ 手洗いや手指の消毒の徹底
- ・ ごみを回収する際のマスクと手袋の着用
- ・ 鼻水、唾液がついたごみはビニール袋に入れて密閉
- ・ マスクや手袋を脱着した後の石鹸と流水による手指の洗浄、消毒
- ・ 市販の界面活性剤含有の洗浄剤や漂白剤を適切に使った清掃
- ・ 通常清掃後、不特定多数が触れる環境表面を始業前後に清拭消毒

3. 安全のための設備にします

- ・ 施設の消毒
- ・ 入口及び施設内などに手指消毒のための設備・薬品の配置
- ・ 入口などに発熱者を発見するための体温計の設置
- ・ 人が対面する場所における、空気の流れを阻害しないパーティション（アクリル板・ビニールカーテン等）の設置
 - ※飲食時には、少人数の家族や日常的に接している知人等の少人数の同一グループ、介助者同席の高齢者・乳幼児・障害者等が同席する場合は除く
- ・ ペーパータオルの設置又は個人用タオルの準備（共通タオル禁止）

4. 安心に向けた工夫をします

- ・ 常時換気の努力
- ・ テーブルや椅子などの共用物品の定期的な消毒
- ・ 従業員が使用する休憩スペースでの入退室の前後の手洗いの徹底
- ・ インターネットを活用した事前予約に努め、密集を回避
- ・ ユニフォームや衣類のこまめな洗浄
- ・ 応援や歌など、大声を出す場合には、対人距離の確保とともに、換気の徹底やマスクの着用等に留意

5. 行いません、行わせません

- ・ 閉鎖空間での激しい運動や大声の回避

6. 感染対策に特に留意します

- ・ 一度に大人数が休憩する場面
- ・ 対面で食事や会話をする場面

7. 重症化リスクに配慮します

- ・ 高齢者や持病のある方に対し、慎重で徹底した対応を検討し実施（例：高齢者が利用できる時間帯の設定など）

8. 新しい働き方に向け努力する

- ・ 在宅勤務、ローテーション勤務、時差通勤、オンライン会議等の実施

彩の国「新しい生活様式」安心宣言

～ 私たちは以下のすべてを遵守することを宣言します ～

1 「三つの密」を徹底的に回避します

- ・毎時の換気
- ・一定の数以上の入場制限
(屋外でお待ちいただきます)
- ・受付や更衣室、喫煙所での密集防止
- ・社会的距離の確保

2 感染防止の対策を行います

- ・発熱などの症状がある方の制限
- ・症状のある従業員の出勤制限
- ・手洗いや手指の消毒の徹底、
手の触れる場所の消毒
- ・適切なマスクの正しい着用と場面に
応じた適切な着脱
- ・共用する物品などの最小化
- ・鼻水・唾液のついたごみは
ビニール袋に入れて密閉

3 安全のための設備にします

- ・入口等に消毒設備、体温計の設置
- ・対面場所における、空気の流れを阻害
しないパーティション（アクリル板・
ビニールカーテン等）の設置
- ・毎時の換気と消毒の徹底
- ・共通タオルの廃止

4 安心に向けた工夫をします

- ・事前予約の最大限の活用
- ・衣服のこまめな洗濯

5 行いません、行わせません

- ・閉鎖空間での激しい運動や大声

6 感染対策に特に留意します

- ・一度に大人数が休憩する場面
- ・対面で食事や会話をする場面

7 重症化リスクに配慮します

- ・高齢者や持病のある方への配慮
(高齢者利用時間の設定など)

8 新しい働き方に向け努力 します

- ・在宅勤務やオンライン会議
- ・ローテーション勤務、時差通勤



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

宣言日： 令和 年 月 日

名 称： _____